

令和8年度(2026年度)

カリキュラム編成書

Webクリエイター科

東北電子専門学校

学科概要書

Webクリエイター科

育成人材像

- ① 顧客が求めるWebサイトを要望・目的・問題解決・マーケティングを考慮しながら企画をまとめ、ユーザの利便性を考慮したデザインを決定し作成(実装)できる。
- ② Webサイトの作成だけでなく、インターネットに公開後の内容更新・トラブル対応など運用と管理を行い、閲覧数の増加や目標達成のために改善するなど、一連の実務の流れに携わることができる。
- ③ Webサイト作成に不可欠なアプリケーションの操作技術を身に付けて、素材作成のため画像の加工、イラスト作成、カンパ(完成見本)作成などを行うことができる。

身に付ける能力

- ① WebページをHTMLとCSSのコーディング(記述)により作成できる。
- ② Webページに使用される素材作成のためにPhotoshopやIllustrator、カンパ(完成見本)作成のためにFigmaなどアプリケーション操作を身に付け、必要なものを自分で作成・準備できる。
- ③ Webに関わるデザインについて、レイアウト・配色だけではなく利用するユーザの利便性を考えたデザインと、効率よく求める情報にたどり着くかなど情報のデザインについて理解している。
- ④ Webページを訪れるユーザの行動を考え、Webページの目的を達成する体験・行動のデザインを理解している。
- ⑤ 顧客の要望からの企画、デザイン決定と制作、公開後の運用と管理、目標達成のための改善など、全体を管理するWebディレクションとマーケティングについて理解している。

教育課程編成方針

- ① 豊かな教養と社会常識を身に付けるために、「就職対策」を各年次に配置する。
- ② 1年次は、Web業界における基礎的知識、素材作成のため画像の加工、イラスト作成、カンパ(完成見本)作成するアプリケーションの基本的操作能力、コーディングの基礎的技術、デザイン・色彩の基礎知識を身に付けるための専門科目を配置する。
- ③ 2年次は、Web業界で即戦力として活躍できる実践力を習得するため、コーディングの応用技術、Webプログラミングの基礎技術、Webサイトの企画・作成・改善・管理する知識、実在する企業のWebサイトを作成する一連の業務を遂行する能力を身に付けるための専門科目を配置する。
- ④ 1年時後期に企業と連携した実習科目を配置する。

授業実施の方針

- ① キャリア教育科目である「就職対策」はオンラインコンテンツを利用した一般常識の学修、履歴書・エントリーシートの記述指導、面接訓練等の実践トレーニングとする。
- ② Web業界における知識修得を目的とした科目は講義形式で行うことを基本とし、知識の定着のための演習はグループワーク形式で行う。
- ③ コンピュータソフトウェアの操作技能を身に付けるための専門科目は、実習形式で行う。年間20程度の作品を作成し、Web業界で即戦力として活躍できる実践力を身に付ける。
- ④ 実践力を身に付けるために実施する企業と連携した授業は、テーマをより表現するデザインの作成、グループワークによる問題解決のためにユーザの行動をもとにしたサービスの考案とプロトタイプを作成する。その後、プレゼンテーションを行い講評・評価する。

目標資格

- ・Webデザイナー検定(ベーシック・エキスパート)
- ・マルチメディア検定(ベーシック)
- ・色彩士検定(3級)
- ・ビジネス能力検定ジョブパス(3級)

目指す職種

- ・Web業界(Webデザイナー、Webディレクター、フロントエンドエンジニア)
- ・DTP業界(Macオペレーター、印刷デザイナー、DTPデザイナー)
- ・一般企業の広報、Web管理者

企業連携実習

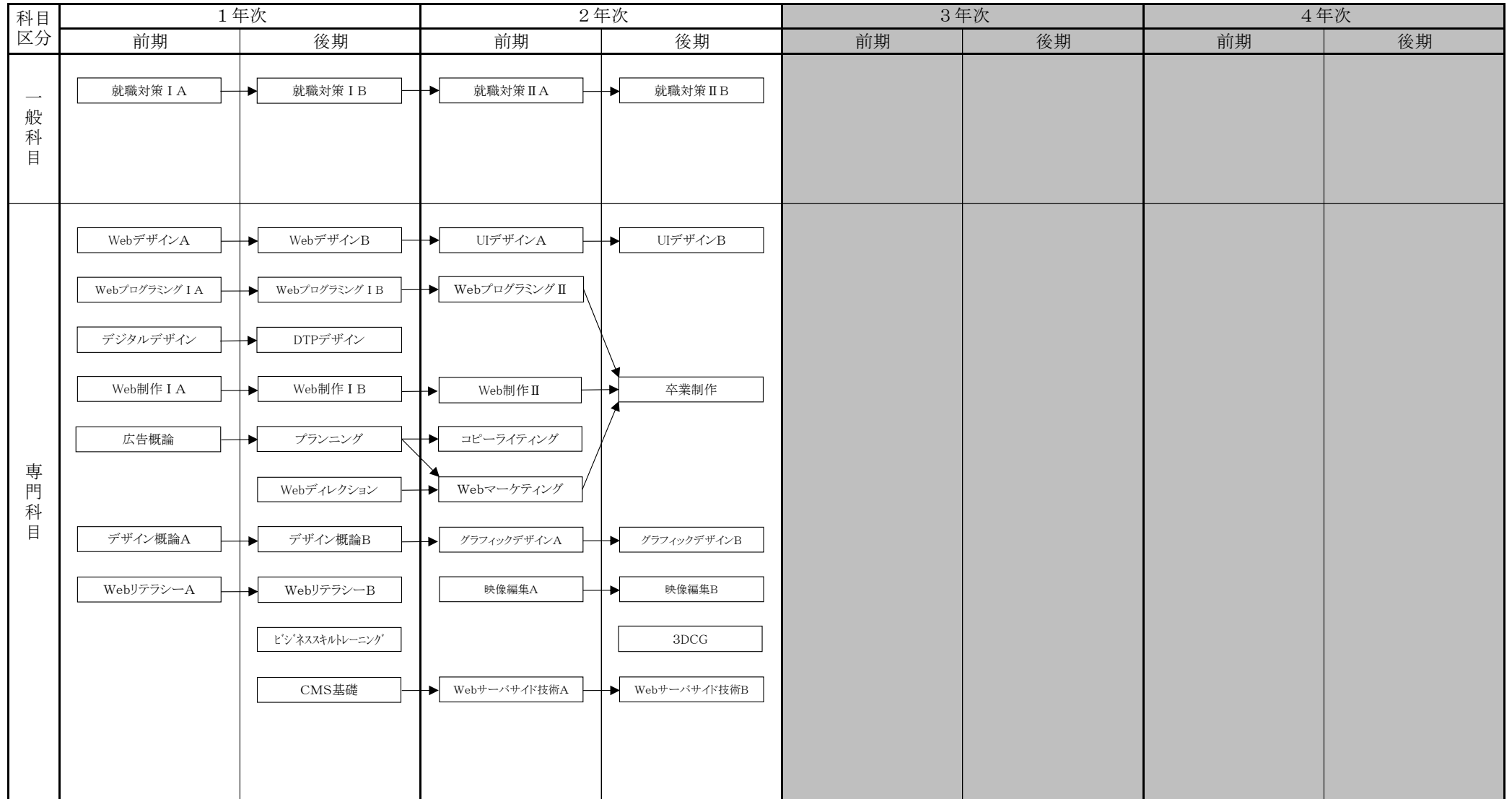
- (株)メンバーズから講師を招き連携授業を実施している。
(株)サンフィールドクリエイションから講師を招き連携授業を実施している。

業界や企業との提携／外部イベント／コンテスト等

インクレイブ株式会社とWeb分野教育課程編成委員会を編成し、カリキュラム編成会議を行っている。

科目関連図

Webクリエイター科



Webクリエイター科

1年

科目名	就職対策 I A				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	1年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に必要な書類作成、筆記試験、面接試験に対応できる基礎力を養い、希望する進路の実現に向けた準備を行うことを目的とする ・ビジネス能力検定合格および一般常識・適性試験対策を通して、社会人基礎力を身につけることを目的とする ・ビジネス能力検定対策として公式テキストを用いた学習を行う ・面接対策(自己PR、志望動機、受け答え)を行う ・オンライン教材を活用し、一般常識および適性試験(SPI)対策を行う ・就職活動に必要なマナーおよび基礎知識を学ぶ 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・履歴書等の応募書類を作成し、提出可能な水準に上げることができる ・ビジネスマナーおよび社会人としての基本行動について説明し、実践できる ・自己PRおよび志望動機を作成し、面接形式で適切に伝えることができる ・一般常識および適性試験問題に対応できる基礎力を身につける ・ビジネス能力検定合格水準の知識を身につける 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト: ビジュアルで学ぶシリーズ これだけは知っておきたい! 面接対策&ビジネスマナー(ウィネット)(ワークブック付属) ・Webコンテンツ: ラインズドリルベーシック、ラインズSPI(ラインズ社) ・2026年版 ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト(日本能率協会マネジメントセンター) 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動は卒業後の進路を決める重要な活動であり、本授業はその礎を築くものである。就職活動を主体的に捉え、積極的に取り組むこと。 ・ラインズは授業以外の時間も使用し、積極的に進めること。 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実力試験の成績(2回実施:筆記試験):60% ・Webコンテンツの解答実績など:40% 								
授業計画・授業内容									
第1週	ビジネス能力検定(ジョブパス)				Webコンテンツ: ラインズドリル				
第2週	・ビジネスコミュニケーションの基本 第1章				・ラインズベーシック 数学 1.数の体系1				
第3週	・ビジネスコミュニケーションの基本 第2章				・ラインズベーシック 数学 2.数の体系2				
第4週	・ビジネスコミュニケーションの基本 第3章				・ラインズベーシック 数学 3.単位/組み合わせ・確率				
第5週	・ビジネスコミュニケーションの基本 第4章				・ラインズベーシック 数学 4.量の関係・文字式・関数				
第6週	・ビジネスコミュニケーションの基本 第5章				・ラインズベーシック 数学 5.累乗・2次方程式				
第7週	・ビジネスコミュニケーションの基本 第6章				・ラインズベーシック 数学 6.図形				
第8週	・ビジネスコミュニケーションの基本 第7章				・ラインズベーシック 数学 総まとめ				
第9週	・中間試験								
第10週	・仕事の実践とビジネスツール 第1章				・ラインズSPI SPI解答のテクニック 非言語(基礎)①				
第11週	・仕事の実践とビジネスツール 第2章				・ラインズSPI SPI解答のテクニック 非言語(基礎)②				
第12週	・仕事の実践とビジネスツール 第3章				・ラインズSPI SPI演習問題 非言語(基礎)①				
第13週	・仕事の実践とビジネスツール 第4章				・ラインズSPI SPI演習問題 非言語(基礎)②				
第14週	・就職支援プログラム①				・ラインズSPI SPI演習問題 非言語(基礎)③				
第15週	・就職支援プログラム②				・ラインズSPI SPI演習問題 非言語(基礎) 総まとめ				
第15週	・期末試験								
<p>※授業時間に、付属のワークブックの記入や動画の視聴も一部含む。</p> <p>※就職支援プログラムの実施時期は前後する場合がある。</p>									

科目名	就職対策 I B				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	高桑 博道		実務経験						
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動における筆記試験、書類選考、面接試験に対応できる実践力を養い、内定獲得に向けた行動力を身につけることを目的とする ・ビジネス能力検定合格およびSPI対策を通して、社会人基礎力および問題解決力を高めることを目的とする ・ビジネス能力検定(ジョブパス)の対策および演習を行う ・オンライン教材(ラインズドリル)を活用したSPI(非言語中心)の演習を行う ・自己分析および自己PRの作成・ブラッシュアップを行う ・エントリーシートおよび履歴書の作成・添削を行う ・模擬面接および業界研究を通して実践的な就職対策を行う ・試験(中間・期末)を通して学習内容の定着を図る 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス能力検定合格水準の知識を身につける ・SPI(特に非言語分野)の問題に対応し、継続的に得点向上を図ることができる ・自己分析を基にした自己PRを作成し、内容を改善できる ・エントリーシートおよび履歴書を完成させ、企業に応じて修正できる ・模擬面接において適切な受け答えを行い、自身の考えを明確に伝えることができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト: ビジュアルで学ぶシリーズ これだけは知っておきたい! 面接対策&ビジネスマナー(ウィネット)(ワークブック付属) ・Webコンテンツ: ラインズドリルベーシック、ラインズSPI(ラインズ社) ・2026年版 ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト(日本能率協会マネジメントセンター) 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・コマごとの学習目標を掴み、時間内に理解できるようにする ・理解できなかった所や復習のため、Webコンテンツ・eラーニングを活用し理解度を高める ・ノートをきちんと取り、復習や予習に活かす ・以上でも解らなかつた所は、Teamsで担任教員に聞き理解できるようにする ・(卒業前学年は)履歴書やエントリーシートの書き方を覚える 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実力試験の成績(2回実施:筆記試験):60% ・Webコンテンツの解答実績など:40% 								
授業計画・授業内容									
第1週	ビジネス能力検定(ジョブパス)				Webコンテンツ: ラインズドリル				
第2週	・就職支援プログラム③				ラインズSPI SPI解答のテクニック 非言語①				
第3週	・就職支援プログラム④				ラインズSPI SPI解答のテクニック 非言語②				
第4週	・仕事の実践とビジネスツール 第5章				ラインズSPI SPI演習問題 非言語①				
第5週	・仕事の実践とビジネスツール 第6章				ラインズSPI SPI演習問題 非言語②				
第6週	・検定対策①				ラインズSPI SPI演習問題 非言語③				
第7週	・中間試験								
第8週	・検定対策②				ラインズSPI SPI解答のテクニック 言語				
第9週	・検定対策③				ラインズSPI SPI演習問題 言語①				
第10週	・自己分析 / 自己PR作成①				ラインズSPI SPI演習問題 言語②				
第11週	・自己分析 / 自己PR作成②				ラインズSPI SPI演習問題 言語③				
第12週	・エントリーシート・履歴書作成①				ラインズSPI SPIマークシート				
第13週	・エントリーシート・履歴書作成②				ラインズSPI SPIWebテストセンター				
第14週	・模擬面接 / 業界研究①				ラインズSPI SPIテストセンター				
第15週	・模擬面接 / 業界研究②				ラインズSPI 総まとめ				
第15週	・期末試験								
<p>※授業時間に、付属のワークブックの記入や動画の視聴も一部含む。</p> <p>※就職支援プログラムの実施時期は前後する場合がある。</p>									

科目名	WebデザインA				企業連携		授業方法	実習・講義	
履修年次	1年次	履修学期	前期	時限/週	2	総授業時間	60	単位	2
担当教員	鈴木 優子			実務経験	デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ 新規のWebサイト構築、既存のサイトのリニューアルなど多数の Webサイトに携わってきた				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> Webデザインの基礎を理解し、Figmaを用いて画面設計およびプロトタイプを作成できるようになることを目的とする Webデザインの基本概念を理解する Figmaの基本操作を習得する 画面設計および簡易プロトタイプの作成を行う ユーザー視点を意識したデザインの基礎を学ぶ 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> Webサイトの基本構成(レイアウト・ページ階層・情報設計)について説明し、それに基づいたワイヤーフレームを作成できる Figmaを用いて、配色・文字組み・要素配置を考慮した画面デザインを制作できる ターゲット、目的、導線設計、デザイン意図について整理し、他者に説明できる 視認性や操作性に配慮したUI設計を行い、制作物に適用できる 基本的なレスポンス対応を考慮した画面設計ができる 複数のWebデザイン(LP含む)を制作し、ポートフォリオとして整理・掲載できる 他者の制作物に対して具体的な改善提案を行い、自身の制作に反映して改善できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 作って学ぶFigma入門(技術評論社) プリントおよびサンプル 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 1つの課題を仕上げ(完成)ながら、ツールやコマンドの使い方、技術を学ぶので休まないこと 様々なWebサイトを積極的に閲覧し、それぞれのデザインの特徴を意識すること Webサイトに掲載されている情報、また、それがどのように整理・まとめられているかを意識する 自分がデザイン・制作したものをグループで相互に閲覧し意見交換をする 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 実習課題50% 演習課題40% 授業に取り組む姿勢10% 								

授業計画・授業内容

第1週	導入とFigma体験/オリエンテーション/Figmaログイン・基本操作/図形・テキスト・画像配置
第2週	デザインの基本①/配色/フォント/整列/整った見た目の作り方
第3週	レイアウトとUI入門/フレーム・オートレイアウト/UIパーツ(ボタン、ナビなど)
第4週	プロフィールページ制作/情報の構成/1ページ構成の考え方
第5週	素材とWeb表現/無料素材の探し方/写真とアイコンの活用
第6週	レイアウトと配色の応用/カード型・グリッド型/配色ルール/トーンとコントラスト
第7週	タイポグラフィと構造化/見出しと本文/読みやすさ/階層構造の考え方
第8週	サイト設計とワイヤー/ワイヤーフレームとは/手書き・Figma両方で設計体験
第9週	カフェサイト制作①/ワイヤー→デザイン化/レイアウト実装
第10週	カフェサイト制作②/デザイン仕上げ/配色・フォントの調整/統一感の演出
第11週	発表・講評・改善/プレゼン発表(カフェサイト)/他者へのフィードバック
第12週	アクセシビリティ入門/色覚対応/文字サイズ・コントラスト/配慮の視点
第13週	自由テーマ企画と設計/興味あるテーマでサイト企画/ターゲット・目的・構成
第14週	自由テーマ制作①/デザイン制作/導線設計/トーンの統一
第15週	自由テーマ制作②+発表/最終仕上げ/プレゼン資料作成/発表・ふりかえり

科目名	WebデザインB				企業連携		授業方法	実習・講義	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	2	総授業時間	60	単位	2
担当教員	鈴木 優子		実務経験	デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ 新規のWebサイト構築、既存のサイトのリニューアルなど多数の Webサイトに携わってきた					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・既存Webサイトのリデザインおよび業界・分野ごとの特性を踏まえたデザイン制作を通して、目的に応じたWebデザインを実践的に行う能力を養うことを目的とする ・既存Webサイトの分析を行い、課題を整理したうえでリデザインを行う ・IT企業や美容院など、業界ごとの特徴を踏まえたWebデザインを制作する ・ターゲットや目的に応じた情報設計および画面設計を行う ・Figmaを用いたデザイン制作およびプロトタイプ作成を行う ・ランディングページ(LP)の設計およびデザイン制作を行う ・制作物を整理し、ポートフォリオとして構成・掲載する ・制作物の意図や改善点を整理し、発表および講評を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・既存Webサイトの構成やデザインを分析し、課題を抽出して説明できる ・抽出した課題に基づき、改善案を反映したリデザインを制作できる ・業界・分野(IT企業、美容院等)の特性を踏まえたデザインを制作できる ・ターゲットおよび目的に応じた情報設計・画面設計を行い、根拠をもって説明できる ・Figmaを用いて、実践的なUIデザインおよびプロトタイプを作成できる ・目的に応じたランディングページ(LP)を設計し、デザイン制作できる ・複数の制作物を整理し、ポートフォリオとして構成・掲載できる ・制作したデザインについて、意図・改善点・成果を整理し発表できる ・他者の制作物に対して具体的な改善提案を行い、自身の制作に反映して改善できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・作って学ぶFigma入門(技術評論社) ・プリントおよびサンプル 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・1つの課題を仕上げ(完成)ながら、ツールやコマンドの使い方、技術を学ぶので休まないこと ・様々なWebサイトを積極的に閲覧し、それぞれのデザインの特徴を意識すること ・Webサイトに掲載されている情報、また、それがどのように整理・まとめられているかを意識する ・自分がデザイン・制作したものをグループで相互に閲覧し意見交換をする 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実習課題50% ・演習課題40% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	オリエンテーション+サイト構造復習/情報設計・ターゲット設定								
第2週	ヘアサロンサイト制作①/ワイヤーフレーム設計/構成								
第3週	ヘアサロンサイト制作②/ビジュアルデザイン、導線設計								
第4週	ラーメン店サイト制作①/ターゲット別訴求/写真と色使い								
第5週	ラーメン店サイト制作②/メニュー・アクセス導線の工夫								
第6週	健康食品LP制作①/ランディングページ構成/LPとは								
第7週	健康食品LP制作②/縦長構成/訴求力ある見せ方								
第8週	建売住宅LP制作①/信頼性/物件紹介/問い合わせ導線								
第9週	建売住宅LP制作②/実績・構造・CTA/一貫性のあるデザイン								
第10週	モバイル対応設計/レスポンス/情報優先度								
第11週	中間発表会/コンセプト・工夫点の発表/講評								
第12週	ポートフォリオ調整①/一貫性、誤字、導線の確認								
第13週	ポートフォリオ調整②/スタイルガイド/リンク設定								
第14週	発表準備/スライド構成・話し方練習								
第15週	最終発表会+ふりかえり/全体発表、講評、自己評価								

科目名	デジタルデザイン				企業連携	対象科目	授業方法	実習・演習	
履修年次	1年次	履修学期	前期	時限/週	4	総授業時間	120	単位	4
担当教員	鈴木 優子 (株)サンフィールドクリエイション 玉川 陽児			実務経験	デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ 新規のWebサイト構築、既存のサイトのリニューアルなど多数の Webサイトに携わってきた				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインおよび表現方法の基礎を理解し、商用素材を制作できる実務レベルのスキルを習得することを目的とする ・PhotoshopおよびIllustratorを活用し、目的に応じたグラフィックデザインを制作できる能力を養うことを目的とする ・デザインおよび表現方法の基礎知識を学ぶ ・PhotoshopおよびIllustratorの基本操作を習得する ・各種ツールを用いたグラフィック素材の制作を行う ・商用利用を想定したデザイン制作の基礎を学ぶ 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Photoshopの基本操作(インターフェース、ツール、ファイル形式等)について説明し、制作課題において適切に操作できる ・Illustratorの基本操作について説明し、効率的にデザイン制作を行うことができる ・Illustratorを用いて、レイアウト・ロゴ・アイコン・バナーを制作できる ・課題に応じたWebデザインおよびグラフィック制作を行い、アイデアを視覚的に表現できる ・構成、配色、情報伝達を考慮したデザインを制作し、その意図を説明できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・世界一わかりやすいIllustrator 操作とデザインの教科書(技術評論社) ・世界一わかりやすいPhotoshop 操作とデザインの教科書(技術評論社) ・プリントおよびサンプル 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにあるもののデザインに対して興味を持ち、なぜこのデザインなのかを考える ・自分の制作したものは周りで見てもらい意見を求めること ・一つ課題を必ず指定された期限内で完成させ提出すること 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題評価:90% ・授業に取り組む姿勢:10% 								

授業計画・授業内容

週	授業内容	企業連携授業 企業講師担当
第1週	Photoshop オリエンテーション/Photoshopの基本(起動、UI、保存)	Illustrator デザインについて。デザインの基礎知識・アンケート
第2週	ツールの基本操作	基本操作(基本的な操作方法・サンプルを使った作りかた、作成まで)
第3週	描画と選択	デザインマテリアルの制作(マーク・キャラクター・ピクトグラム・その他)
第4週	レイヤー操作	制作物作成(自分の名刺を作ってみよう)レクチャー後各自制作
第5週	レタッチと補正①(色調補正・トーンカーブ)	制作物批評、制作のアドバイス。
第6週	レタッチと補正②(修復ブラシ・スタンプ)	制作物作成(人物のイラストをトレース)レクチャー後各自制作
第7週	文字と図形のレイアウト	制作物批評、制作のアドバイス。
第8週	フォトモンタージュ(複数画像の合成)	制作物作成(地図の制作)レクチャー後各自制作
第9週	フィルター・スマートオブジェクト	制作物批評、制作のアドバイス。
第10週	書き出し・画像形式・解像度の理解	制作物作成(フォトショップと連動した合成・加工)レクチャー後各自制作
第11週	応用演習:写真の合成して伝える商品イメージ図の作成	制作物批評、制作のアドバイス。
第12週	応用演習:商品バナー作成	テクニック講座(Illustratorを使用した加工方法、WEBへの転換方法)
第13週	応用演習:LPのヘッダーイメージグラフィックの作成	制作物作成(自分で考えたショップカード2点)レクチャー後各自制作
第14週	総合課題制作(選択式・指定または自由なテーマ)	制作物批評、制作のアドバイス。
第15週	作品発表&講評	前期のまとめ。

科目名	Web制作 I A				企業連携	対象科目	授業方法	実習・演習	
履修年次	1年次	履修学期	前期	時限/週	3	総授業時間	90	単位	3
担当教員	高桑 博道 企業講師			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> HTMLおよびCSSによるWebページ制作の基礎を習得し、コーディングによりWebサイトを作成できる能力を養うことを目的とする 基本的な視覚表現および情報設計の考え方を学び、効率的にWebサイトを制作する力を身につけることを目的とする HTML/CSSの基本構文およびコーディング手法を学ぶ Webページにおける基本的な視覚効果および表現手法を学ぶ Webサーバへのアップロードおよび公開の流れを学ぶ Webサイトのリサーチおよび情報設計を行う デザインカンパをもとにしたコーディングを行う 課題制作を通してWeb制作を実践する 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> HTMLおよびCSSを用いてWebページをコーディングできる 基本的な視覚効果やレイアウト表現を実装できる Webサイトの情報設計を行い、構成を整理できる デザインカンパをもとにWebサイトを構築できる 								
目標資格	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイナー検定 ベーシック(7月、11月、6,050円) 								
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> タイピング 								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 入門Webデザイン(CG-ARTS協会) モダンHTML&CSS 現場の新標準ガイド(マイナビ出版) プリントおよびサンプル 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 1つの課題を仕上げ(完成)ながら技術を学ぶので休まないこと 様々なWebサイトを積極的に閲覧し、それぞれのデザインの特徴を意識すること 普段見ているWebサイトに掲載されている情報、また、それがどのように整理・まとめられているかを意識する 自分がデザイン・制作したものをグループで相互に閲覧し意見交換をする 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 演習課題40% 実習課題50% 授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	<ul style="list-style-type: none"> HTML/CSSのコードの基本と記述 / 演習 ① 								
第2週	<ul style="list-style-type: none"> HTML/CSSのコードの基本と記述 / 演習 ② 								
第3週	<ul style="list-style-type: none"> HTML/CSSのコードの基本と記述 / 演習 ③ 								
第4週	<ul style="list-style-type: none"> HTML/CSSのコードの基本と記述 / 演習 ④ 								
第5週	<ul style="list-style-type: none"> HTML/CSSのコードの基本と記述 / 演習 ⑤ 								
第6週	<ul style="list-style-type: none"> HTML/CSSのコードの基本と記述 / 演習 ⑥ 								
第7週	<ul style="list-style-type: none"> Webサーバへのアップロード 								
第8週	<ul style="list-style-type: none"> グループワーク Webサイトリサーチ / 情報整理 / デザイン考察 ① 								
第9週	<ul style="list-style-type: none"> グループワーク Webサイトリサーチ / 情報整理 / デザイン考察 ② 								
第10週	<ul style="list-style-type: none"> グループワーク 情報設計 / デザイン作成 ① 								
第11週	<ul style="list-style-type: none"> グループワーク 情報設計 / デザイン作成 ② 								
第12週	<ul style="list-style-type: none"> 実習課題 テーマ指定① 								
第13週	<ul style="list-style-type: none"> 実習課題 テーマ指定② 								
第14週	<ul style="list-style-type: none"> 実習課題 テーマ指定③ 								
第15週	<ul style="list-style-type: none"> 実習課題 テーマ指定④ 								

科目名	Web制作 I B				企業連携	対象科目	授業方法	実習・演習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	3	総授業時間	90	単位	3
担当教員	高桑 博道 企業講師			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・プラグインを活用した動的表現を習得し、実践的なWebサイト制作ができる能力を養うことを目的とする ・仮想企業および企業連携課題を通して、UI/UXを意識したWebデザインおよび制作プロセスを実践的に身につけることを目的とする ・プラグインの実装方法を学ぶ ・動的表現を取り入れたWebページ制作を行う ・仮想企業・店舗を題材にWebサイトのリサーチおよび企画を行う ・デザインカンプの作成およびWebサイト制作を行う ・企業連携授業を通してUI/UXデザインおよび開発プロセスを学ぶ ・制作物のプレゼンテーションを行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プラグインを活用し、動的なWebページを実装できる ・Webサイトのリサーチを行い、企画および情報設計ができる ・デザインカンプを作成し、それをもとにWebサイトを構築できる ・UI/UXを考慮したWebデザインおよび制作ができる ・グループ制作において役割分担を行い、協働して制作を進めることができる ・制作物について意図および成果を整理し、プレゼンテーションができる 								
目標資格	<ul style="list-style-type: none"> ・Webデザイナー検定 ベーシック(7月、11月、5,600円) 								
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> ・タイピング 								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・入門Webデザイン(CG-ARTS協会) ・モダンHTML&CSS 現場の新標準ガイド(マイナビ出版) ・プリントおよびサンプル 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・1つの課題を仕上げ(完成)ながら技術を学ぶので休まないこと ・様々なWebサイトを積極的に閲覧し、それぞれのデザインの特徴を意識すること ・普段見ているWebサイトに掲載されている情報、また、それがどのように整理・まとめられているかを意識する ・自分がデザイン・制作したものをグループで相互に閲覧し意見交換をする 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・演習課題40% ・実習課題50% ・授業に取り組む姿勢10% 								

授業計画・授業内容

第1週	・プラグインの実装①
第2週	・プラグインの実装②
第3週	・プラグインを利用した課題①
第4週	・プラグインを利用した課題②
第5週	・企業連携授業 デザイン研修①
第6週	・企業連携授業 デザイン研修②
第7週	・企業連携授業 デザイン研修③
第8週	・企業連携授業 UXデザイン①
第9週	・企業連携授業 UXデザイン②
第10週	・企業連携授業 UXデザイン③ プレゼン
第11週	・仮想企業/店舗サイト作成 他社Webサイトリサーチ / 意見交換
第12週	・仮想企業/店舗サイト作成 企画・情報設計・ページ構成・カンプ作成
第13週	・仮想企業/店舗サイト作成 Webサイト実装①
第14週	・仮想企業/店舗サイト作成 Webサイト実装②
第15週	・仮想企業/店舗サイト作成 Webサイト実装③ プレゼン

科目名	Webプログラミング I A				企業連携		授業方法	実習・講義	
履修年次	1年次	履修学期	前期	時限/週	2	総授業時間	60	単位	2
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングの基本概念およびアルゴリズムを理解し、論理的思考力を養うことを目的とする ・JavaScriptの基礎を習得し、Webページにおける動的な処理を実装できる基礎力を身につけることを目的とする ・プログラミングの基本概念およびアルゴリズム、フローチャートを学ぶ ・JavaScriptの基本構文(変数、演算子、制御文、関数)を学ぶ ・プログラムの処理の流れおよび考え方を学ぶ ・実習課題を通して基本的なプログラムの作成を行う ・試験により理解度の確認を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングの基本概念およびアルゴリズムについて説明できる ・JavaScriptの基本構文を理解し、簡単なプログラムを作成できる ・制御文および関数を用いた処理を実装できる ・コードを読み取り、処理の流れを説明できる ・プログラムの誤りを特定し、デバッグができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・スラスラわかるJavaScript (翔泳社) ・サンプル例題 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず結果が正しい(正しい表示)か確認し、完成するまで修正すること ・インターネットで検索しても構わないが、必ず自分のWebページにプログラミングし完成させること ・結果が出るのを確認するだけではなく、自分が考えた通りに動いていることを確認すること 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験40% ・実習課題50% ・授業に取り組む姿勢10% 								

授業計画・授業内容

第1週	・オリエンテーション
第2週	・プログラムとは、基本アルゴリズム/フローチャート①
第3週	・基本アルゴリズム/フローチャート②
第4週	・基本アルゴリズム/フローチャート③
第5週	・JavaScriptとは
第6週	・変数と演算子①
第7週	・変数と演算子②
第8週	・制御文①
第9週	・制御文②
第10週	・制御文③
第11週	・実習課題①
第12週	・関数①
第13週	・関数②
第14週	・実習課題②
第15週	・期末試験

科目名	Webプログラミング I B				企業連携		授業方法	実習・講義	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	2	総授業時間	60	単位	2
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・JavaScriptの応用知識を習得し、DOM操作やプラグインを活用した動的なWebページを実装できる能力を養うことを目的とする ・オブジェクト指向的な考え方を取り入れ、より実践的なプログラミング力を身につけることを目的とする ・JavaScriptの関数およびオブジェクトの活用方法を学ぶ ・DOMの仕組みを理解し、Webページの要素を動的に操作する方法を学ぶ ・プラグインの導入および活用方法を学ぶ ・実習課題を通して動的なWebページ制作を行う ・試験により理解度の確認を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・関数およびオブジェクトを用いたプログラムを作成できる ・DOMを操作し、Webページの内容や構造を動的に変更できる ・プラグインを活用し、動きのあるWebページを実装できる ・コードを読み取り、処理の流れを説明できる ・プログラムの不具合を特定し、修正(デバッグ)できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・スラスラわかるJavaScript (翔泳社) ・サンプル例題 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず結果が正しい(正しい表示)か確認し、完成するまで修正すること ・インターネットで検索しても構わないが、必ず自分のWebページにプログラミングし完成させること ・結果が出るのを確認するだけではなく、自分が考えた通りに動いていることを確認すること 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験40% ・実習課題50% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・関数③								
第2週	・関数④								
第3週	・オブジェクト①								
第4週	・オブジェクト③								
第5週	・DOM①								
第6週	・DOM②								
第7週	・イベント処理①								
第8週	・イベント処理②								
第9週	・プラグイン実装①								
第10週	・プラグイン実装②								
第11週	・実習課題 DOM / プラグイン ①								
第12週	・実習課題 DOM / プラグイン ②								
第13週	・実習課題 DOM / プラグイン ③								
第14週	・実習課題 DOM / プラグイン ④								
第15週	・期末試験								

科目名	CMS基礎				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・CMS(コンテンツ管理システム)の基本概念を理解し、WordPressを用いたWebサイト制作の基礎力を養うことを目的とする ・ノーコードによるWebサイト構築を通して、効率的なWeb制作手法を身につけることを目的とする ・CMSおよびWordPressの基本概念を学ぶ ・WordPressの環境構築および管理画面の操作を学ぶ ・固定ページおよび投稿ページの作成方法を学ぶ ・メニュー、ウィジェット、プラグインの活用を学ぶ ・テーマを活用したWebサイト制作を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・CMSの基本概念および特徴について説明できる ・WordPressの管理画面を操作し、基本的な設定およびページ作成ができる ・メニュー、ウィジェット、プラグインを活用したサイト構築ができる ・テーマを用いてWebサイト(ブログサイト)を構築できる ・制作したWebサイトについて構成および工夫点を説明できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	・いちばんやさしいWordPressの教本(インプレス)								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅で実習ができない、学校で実習の環境を自分で作成する ・欠席した分を後から実習をするのが困難である 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実習課題90% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・CMS、Wordpressとは / 環境構築①								
第2週	・環境の構築②								
第3週	・WordPress管理画面								
第4週	・各ページ(固定・投稿)の作成①								
第5週	・各ページ(固定・投稿)の作成②								
第6週	・各ページ(固定・投稿)の作成③								
第7週	・各ページ(固定・投稿)の作成④								
第8週	・メニューの作成								
第9週	・ウィジェットの活用 プラグインの活用								
第10週	・テーマに沿ったWebサイトの制作① リサーチ								
第11週	・テーマに沿ったWebサイトの制作② 情報設計 / ページ構成								
第12週	・テーマに沿ったWebサイトの制作③ Topページ制作 / 素材作成								
第13週	・テーマに沿ったWebサイトの制作④ 各ページ制作 / 素材作成								
第14週	・テーマに沿ったWebサイトの制作⑤ 各ページ制作 / 素材作成								
第15週	・テーマに沿ったWebサイトの制作⑥ 各ページ制作 / 素材作成								

科目名	DTPデザイン				企業連携	対象科目	授業方法	実習・演習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	(株)サンフィールドクリエイション 玉川 陽児			実務経験	デザイン事務所に所属し、Webデザイン・制作に携わっている ロゴマーク・パンフレット・チラシや、プレゼン制作などグラフィックデザインの業務も行っている				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷物におけるデザイン手法および制作プロセスを理解し、的確に情報を伝達できるDTP制作能力を養うことを目的とする ・Webデザインとの違いを理解し、媒体に応じた表現および設計の基礎力を身につけることを目的とする ・DTPの基本概念およびWebとの違いを学ぶ ・デザインワークフローおよびコンセプト設計を学ぶ ・タイポグラフィおよびレイアウトの基本を学ぶ ・チラシ、ポスター、パンフレット等の印刷物制作を行う ・課題制作および講評を通して表現力を高める ・オリジナル制作を通して企画から制作までを実践する 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・DTPの基本概念およびWebとの違いについて説明できる ・コンセプトおよびレイアウトを設計し、印刷物として制作できる ・チラシ、ポスター、パンフレット等の印刷物を作成できる ・媒体特性を踏まえたデザイン表現を行うことができる ・制作物について意図や工夫を整理し、説明できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	・Photoshop、Illustratorの基本的な操作ができる								
使用教材	・配布する資料/ファイル								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・気に入ったデザインはどのようにすれば作れるか考察する意識を持つ ・観て理解するだけでなく、そのエッセンスを取り入れたものを自分で作成し体得する 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題評価:90% ・授業に取り組む姿勢:10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	DTPとは？デザインとの違い								
第2週	デザインワークフローについて								
第3週	タイポグラフィ・デザインプラン・コンセプトについて								
第4週	レイアウトについて(実際にソフトを使用し作成も)								
第5週	作成レイアウトの批評・アドバイス								
第6週	チラシを作成しよう(A4サイズのチラシの手書きラフからソフトへの落とし込み)※入れ込む内容はこちらで用意								
第7週	作成物の提出・批評								
第8週	ポスターを作成しよう(A1サイズのポスターの手書きラフからソフトへの落とし込み)※入れ込む内容はこちらで用意								
第9週	作成物の提出・批評								
第10週	パンフレットを作成(A3折パンフの作成)※入れ込む内容はこちらで用意								
第11週	作成物の提出・批評								
第12週	印刷物のこれからの活用方法(既存のもの以外のDTPについて)								
第13週	自分で選んでオリジナルの制作物を作成しよう(チラシ・パンフ・ポスター・その他の作成を企画から考えて作成)								
第14週	作成物の提出・批評								
第15週	総評・まとめ								

科目名	デザイン概論A				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	1年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	鹿野 明子			実務経験	デザイン業務の実務経験を持つ 色の効果的な使い方や色彩の知識を活かし多くの作品・企画に携わる。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> デザインの基礎概念および視覚情報の伝達の仕組みを理解し、色や形の性質を踏まえた表現ができる基礎力を養うことを目的とする 色彩の基礎知識および配色の考え方を習得し、色彩士検定3級合格に向けた基礎力を身につけることを目的とする グラフィックデザインの基礎および役割を学ぶ 平面構成およびレイアウトの基本を学ぶ 配色デザインの基礎および色の組み合わせ方を学ぶ 色のなりたち(光・色料・色の三属性)を学ぶ 色の表示方法(RGB、CMYK等)を学ぶ 色彩士検定3級合格に向けた基礎知識の習得を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> デザインの役割および基本概念について説明できる 色彩、レイアウト、フォント、構図などの基本原則を説明できる 平面構成およびレイアウトの基本に基づいたデザインを作成できる 配色の基本を理解し、目的に応じた配色を行うことができる 色の三属性および表示方法(RGB、CMYK等)について説明できる 								
目標資格	色彩士検定3級(6月、1月、6,000円)								
前提知識	・高等学校の程度の知識								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> デザインを学ぶ グラフィックデザイン基礎(エムディエヌコーポレーション) Color Master BASIC (ADEC 色彩士検定委員会) はさみ、定規、アクリルガッシュ(CMYK, BkWに準ずるもの) 配色カード199b(日本色研事業)、筆、パレット、タオル等 								
履修上の注意	・忘れものをしない(授業がまったくできない)								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験60% 課題評価30% 授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・オリエンテーション、グラフィックデザインの世界①								
第2週	・グラフィックデザインの世界②								
第3週	・グラフィックデザインの基礎①								
第4週	・グラフィックデザインの基礎②								
第5週	・平面構成とレイアウト①								
第6週	・平面構成とレイアウト②								
第7週	・配色デザインの基礎①								
第8週	・配色デザインの基礎②								
第9週	・色のなりたち①								
第10週	・色のなりたち②								
第11週	・色のなりたち③								
第12週	・色の表示方法 ①								
第13週	・色の表示方法 ②								
第14週	・色の表示方法 ③								
第15週	・期末試験								

科目名	デザイン概論B				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	鹿野 明子			実務経験	デザイン業務の実務経験を持つ 色の効果的な使い方や色彩の知識を活かし多くの作品・企画に携わる。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩の知覚的・心理的効果および調和の理論を理解し、意図に応じた視覚表現ができる応用力を養うことを目的とする ・文字やビジュアル要素を組み合わせて、情報を効果的に伝達するデザインを実践できる能力を身につけることを目的とする ・混色の仕組みおよび色の成り立ちの応用を学ぶ ・色の知覚的効果および心理的効果を学ぶ ・色彩調和の理論および配色技法を学ぶ ・文字およびエディトリアルデザインの基礎を学ぶ ・ビジュアル要素を活用したデザイン制作の実践を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・混色の仕組みおよび色の見え方について説明できる ・色の知覚的効果および心理的効果を踏まえた配色を行い、その意図を説明できる ・色彩調和の原則に基づいた配色設計ができる ・文字およびレイアウトを用いて、情報を整理したデザインを作成できる ・ビジュアル要素を活用し、目的に応じたデザイン制作ができる 								
目標資格	色彩士検定3級(6月、1月、6,000円)								
前提知識	・高等学校の程度の知識								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインを学ぶ グラフィックデザイン基礎(エムディエヌコーポレーション) ・Color Master BASIC (ADEC 色彩士検定委員会) はさみ、定規、アクリルガッシュ(CMYK, BkWに準ずるもの) 配色カード199b(日本色研事業)、筆、パレット、タオル等								
履修上の注意	・忘れものをしない(授業がまったくできない)								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験60% ・課題評価30% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・混色①								
第2週	・混色②								
第3週	・混色③								
第4週	・色の知覚的効果①								
第5週	・色の知覚的効果②								
第6週	・色の心理的効果①								
第7週	・色の心理的効果②								
第8週	・色彩調和①								
第9週	・色彩調和②								
第10週	・色彩調和③								
第11週	・文字とエディトリアルデザイン①								
第12週	・文字とエディトリアルデザイン②								
第13週	・ビジュアル要素と実践①								
第14週	・ビジュアル要素と実践②								
第15週	・期末試験								

科目名	広告概論				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	1年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	三浦 昌二			実務経験	デザイン制作会社に入社し、気か宇の経験を重ね、広告・デザイン・DTPの分野で実務を重ね、Webプロモーションにも携わる企画の制作、クライアントへのプレゼンテーションを数多く経験している。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・広告の全体像および社会的役割、広告表現や広告計画に関する基礎知識を理解し、広告の仕組みを体系的に捉える力を養うことを目的とする ・広告業界の構造および関連法規(知的財産権等)を理解し、適切な広告活動の基礎を身につけることを目的とする ・インターネット広告を中心としたマーケティングの基礎を理解し、商用サイト構築に活かす視点を養うことを目的とする ・広告の定義および役割、広告業界の構造を学ぶ ・テレビ、雑誌、ラジオなどマス媒体広告の特徴および仕組みを学ぶ ・インターネット広告の特徴および仕組みを学ぶ ・広告制作の基本的な考え方および手法を学ぶ ・広告に関する法規制および知的財産権を学ぶ ・これからの広告の動向について学ぶ 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・広告の全体像および基本的な用語について説明できる ・広告の社会的役割および広告表現・広告計画の基本について説明できる ・広告業界の構造および仕組みについて説明できる ・各種広告媒体(マス媒体、インターネット広告)の特徴を比較し説明できる ・広告に関する法規制および知的財産権の基本について説明できる ・インターネット広告の基本的な仕組みおよび制作の流れについて説明できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの広告コミュニケーション(有斐閣) ・演習プリント ・解説プリント 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめノート(A4版)を用意する ・期末までに一人数回プレゼンテーションを必ず行う 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 60% ・プレゼンテーション 30% ・授業に取り組む姿勢 10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・広告とは何か								
第2週	・広告の果たす役割								
第3週	・広告業界とは何か								
第4週	・マス媒体広告1:テレビ広告の特徴と仕組み①								
第5週	・マス媒体広告1:テレビ広告の特徴と仕組み②								
第6週	・マス媒体広告2:雑誌広告・ラジオ広告の特徴と仕組み								
第7週	・その他の広告の特徴と仕組み								
第8週	・インターネット広告とは何か								
第9週	・インターネット広告の特徴と仕組み①								
第10週	・インターネット広告の特徴と仕組み②								
第11週	・インターネット広告の作り方①								
第12週	・インターネット広告の作り方②								
第13週	・広告と社会:法規制								
第14週	・これからの広告								
第15週	・期末試験								

科目名	プランニング				企業連携		授業方法	講義・実習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	三浦 昌二			実務経験	デザイン制作会社に入社し、気か宇の経験を重ね、広告・デザイン・DTPの分野で実務を重ね、Webプロモーションにも携わる企画の制作、クライアントへのプレゼンテーションを数多く経験している。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・企画の基本概念および手順を理解し、マーケティングやブランディングの視点を踏まえた企画立案ができる能力を養うことを目的とする ・課題設定から企画構築、プレゼンテーションまでの一連のプロセスを実践できる力を身につけることを目的とする ・企画の定義および構成要素を学ぶ ・マーケティングおよびブランディングの基礎を学ぶ ・与件整理および課題設定の手法を学ぶ ・ターゲット設定およびコンセプト立案の手法を学ぶ ・企画シートへの整理および構造化を行う ・プレゼンテーションの基本および実践を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・企画の基本概念および構成要素について説明できる ・与件を整理し、課題およびターゲットを設定できる ・マーケティングおよびブランディングの視点を踏まえた企画を立案できる ・コンセプトを明確にし、企画内容として構築できる ・企画案を企画シートに整理し、構造的にまとめることができる ・企画内容をプレゼンテーション資料として作成し、発表できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	・広告全般について								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・広告の基本(日本実業出版社) ・プリント 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・企画のタネは身近にある。こだわりや疑問を生活の中で意識すること ・期末までに一人数回プレゼンテーションを必ず行う 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 20% ・企画書、プリントなどの課題制作 40% ・プレゼンテーション 30% ・授業に取り組む姿勢 10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・企画とは何か								
第2週	・企画の構成要素								
第3週	・マーケティングとは何か								
第4週	・マーケティングの考え方・実践①								
第5週	・マーケティングの考え方・実践②								
第6週	・ブランディングとは何か								
第7週	・Web時代のブランディングとは何か								
第8週	・コミュニケーション戦略0:与件の整理・課題の明確化①								
第9週	・コミュニケーション戦略1:与件の整理・課題の明確化②								
第10週	・コミュニケーション戦略2:ターゲットの明確化・コンセプトの立案①								
第11週	・コミュニケーション戦略2:ターゲットの明確化・コンセプトの立案②								
第12週	・企画シートへの落とし込み①								
第13週	・企画シートへの落とし込み②								
第14週	・プレゼンテーション								
第15週	・期末試験								

科目名	Webディレクション				企業連携	対象科目	授業方法	講義・演習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	(株)サンフィールドクリエイション 玉川 陽児		実務経験	デザイン事務所に所属し、Webデザイン・制作に携わっている ロゴマーク・パンフレット・チラシや、プレゼン制作などグラフィックデザイン の業務もやっている					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> Webサイトの目的・目標を明確にし、企画から制作、運用、改善までの一連の流れを理解し、ディレクションの基礎力を養うことを目的とする Webディレクターの役割(進行管理、チーム連携、クライアント対応等)を理解し、プロジェクトを統括するための基礎的な能力を身につけることを目的とする Web制作の全体フローおよび各工程の役割を学ぶ Webディレクターおよび関連職種(デザイナー・SE)の役割を学ぶ 既存のWebサービスやLPの特徴および活用方法を学ぶ 企画書および提案書の作成手法を学ぶ ラフデザインおよびページ構成の設計を行う 課題制作および講評を通してディレクションの基礎を実践する 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> Webディレクションの基本概念および制作フローについて説明できる Web制作に関わる各職種の役割について説明できる 目的に基づいたコンセプトおよび企画書を作成できる ページ構成およびラフデザインを作成できる 制作工程を整理し、基本的な進行管理ができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	Webデザイン								
使用教材	・Webデザイン -コンセプトメイキングから運用まで- (CG-ARTS協会)								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 制作に対しメンバー間でコミュニケーションをとり意識を共有する 解らないところはそのままにせず、自宅でも過去の問題を解く 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 課題評価:90% 授業に取り組む姿勢:10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・WEB制作の流れ 生徒へアンケート								
第2週	・アンケートの内容による座学。(質問への回答)								
第3週	・現在のWEBサービスの展開について								
第4週	・WEB制作の役割について(ディレクター・デザイナー・SEなどの役割について)								
第5週	・WEB制作の役割について2(1で説明した以外の様々な仕事の解説)								
第6週	・LPについて(LPの特徴・活用方法など)								
第7週	・WEBサービスのこれから(HPだけを作るのがWEB制作なのか?)アンケート(どんなWEBサービスが有るといいか)								
第8週	・アンケートの内容による座学。(質問への回答)								
第9週	・提案書・企画書について								
第10週	・企画書を作成(簡単な企画書・サンプルを基に各自作成)								
第11週	・制作物の批評・アドバイス。ページデザインについて								
第12週	・ラフデザインをつくってみよう(サンプル企業からWEBデザインをつくってみよう)								
第13週	・課題作成								
第14週	・制作物の批評・アドバイス								
第15週	・まとめ								

科目名	WebリテラシーA				企業連携		授業方法	講義・実習	
履修年次	1年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	高桑 博道		実務経験						
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> Webおよびマルチメディアに関する基礎知識を習得し、Web制作の全体像を理解することを目的とする 情報モラル、著作権、個人情報の取り扱いおよびAIリテラシーを学び、安全かつ適切に情報を扱う力を身につけることを目的とする Webデザイナー検定ベーシックおよびマルチメディア検定ベーシック合格に必要な知識の習得を目的とする Webデザインの基本概念および情報設計、表現手法を学ぶ Webページを構成する技術(HTML/CSS)の基礎を学ぶ Webサイトの公開および運用の流れを学ぶ 知的財産権および著作権について学ぶ 情報リテラシーおよび情報モラル、SNS利用時の注意点を学ぶ AIリテラシーおよび基本的な活用事例を学ぶ 検定試験対策および演習を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> Web制作の基本的な流れ(企画、設計、制作、運用)について説明できる Webデザインに関する基礎知識および用語を説明できる HTML/CSSの基本構造を理解し、簡単なWebページを作成できる 著作権および知的財産権について説明し、適切に配慮した制作ができる 個人情報の取り扱いおよび情報モラルについて説明し、安全にインターネットを活用できる AIの基本的な仕組みおよび活用事例について説明できる Webデザイナー検定ベーシックおよびマルチメディア検定ベーシック合格水準の知識を身につける 								
目標資格	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイナー検定 ベーシック(7月、11月、6,050円) マルチメディア検定 ベーシック(7月、11月、6,050円) 								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 入門Webデザイン CG-ARTS協会 ラインズドリル 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のキーワードの整理して検定に臨むこと 検定は必ず受験する 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験70% 課題評価20% 授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	<ul style="list-style-type: none"> 情報リテラシー 情報モラル教育 AIリテラシー□ 								
第2週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: Webデザインへのアプローチ① 								
第3週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: Webデザインへのアプローチ② 								
第4週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: コンセプトと情報設計① 								
第5週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: コンセプトと情報設計② 								
第6週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: デザインと表現手法① 								
第7週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: デザインと表現手法② 								
第8週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: Webサイトの公開と運用① 								
第9週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: Webサイトの公開と運用② 								
第10週	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン: 知的財産権 								
第11週	<ul style="list-style-type: none"> マルチメディア: マルチメディアの特徴① 								
第12週	<ul style="list-style-type: none"> マルチメディア: マルチメディアの特徴②/コンテンツ制作のためのメディア制作① 								
第13週	<ul style="list-style-type: none"> マルチメディア: コンテンツ制作のためのメディア制作② 								
第14週	<ul style="list-style-type: none"> マルチメディア: マルチメディア機器 								
第15週	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験 								

科目名	WebリテラシーB				企業連携		授業方法	講義・実習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディアおよびネットワークに関する基礎知識を習得し、デジタル社会における情報活用能力を高めることを目的とする ・セキュリティおよび情報リテラシーの理解を深め、安全に情報を扱う力を身につけることを目的とする ・マルチメディア検定ベーシック合格に必要な知識の習得を目的とする ・マルチメディアの特徴およびコンテンツ制作の基礎を学ぶ ・マルチメディア機器およびインターネットサービスの仕組みを学ぶ ・デジタル技術が社会や生活に与える影響を学ぶ ・セキュリティおよび情報リテラシーについて学ぶ ・検定試験対策および演習を行う ・就職活動に向けた基礎準備およびポートフォリオ整理を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディアの基本概念および関連技術について説明できる ・インターネットサービスおよびビジネスの仕組みについて説明できる ・情報セキュリティの基本事項について説明し、適切に対応できる ・デジタル社会における情報活用のあり方について説明できる ・マルチメディア検定ベーシック合格水準の知識を身につける ・ポートフォリオの整理および就職活動準備を進めることができる 								
目標資格	<ul style="list-style-type: none"> ・Webデザイナー検定 ベーシック(7月、11月、6,050円) ・マルチメディア検定 ベーシック(7月、11月、6,050円) 								
前提知識	特になし								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・入門Webデザイン CG-ARTS協会 ・ラインズドリル 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のキーワードの整理して検定に臨むこと ・検定は必ず受験する 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験70% ・課題評価20% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・マルチメディア: インターネット①								
第2週	・マルチメディア: インターネット②								
第3週	・マルチメディア: インターネットで提供されるサービス								
第4週	・マルチメディア: インターネットビジネス								
第5週	・マルチメディア: デジタルとネットワークの活用で変わるライフスタイル/								
第6週	・マルチメディア: 社会に広がるマルチメディア								
第7週	・マルチメディア: 検定対策①								
第8週	・マルチメディア: 検定対策②								
第9週	・就職対策 ポートフォリオ作成① 検定受験後								
第10週	・就職対策 ポートフォリオ作成②								
第11週	・就職対策 ポートフォリオ作成③								
第12週	・就職対策 ポートフォリオ作成④								
第13週	・就職対策 ポートフォリオ作成⑤								
第14週	・就職対策 ポートフォリオ作成⑥								
第15週	・期末試験								

科目名	ビジネススキルトレーニング				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	1年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスにおいて必要な文書作成およびデータ処理、資料作成の基礎技術を習得し、実務で活用できる能力を養うことを目的とする ・プレゼンテーションの構成力および表現力を身につけ、相手に分かりやすく伝える力を養うことを目的とする ・Wordを用いたビジネス文書作成の基礎および実践を行う ・Excelを用いた表計算、データ処理およびグラフ作成を学ぶ ・データ分析および関数、ピボットテーブルの活用を学ぶ ・PowerPointを用いたプレゼンテーション資料の作成を行う ・プレゼンテーションの構成および発表技術を学ぶ 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Wordを用いてビジネス文書を適切な形式で作成できる ・Excelを用いて表計算、関数、グラフ作成およびデータ処理ができる ・目的に応じた資料構成を設計し、PowerPointで資料を作成できる ・プレゼンテーションの構成を組み立て、分かりやすく発表できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	・30時間でマスター Office2024(実教出版)								
履修上の注意	すでに基礎を習得している方もいると思われるが実習課題で操作を確実に身に付ける								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実習評価90% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・Word: ビジネス文書の基礎知識 / ビジネス文書								
第2週	・Word: タブ設定と表挿入 / 図形要素の挿入								
第3週	・Word: 表の編集 / 段組みと縦横の混在								
第4週	・Word: 長文に便利な機能 / 画像・図形を活用した文書作成								
第5週	・Word: 課題(ビジネス文章)								
第6週	・Excel: 基本の表の作成 / 表の編集と絶対参照 / グラフの作成と編集								
第7週	・Excel: ページレイアウトと印刷 / 割合・比率 / グラフの基礎知識								
第8週	・Excel: 条件で判断する / 別表の参照とエラー回避								
第9週	・Excel: 関数の使用①								
第10週	・Excel: 関数の使用②								
第11週	・Excel: データベースの利用 / ポビットテーブル								
第12週	・PowerPoint: PowerPointを使ったプレゼンテーション資料の作成								
第13週	・PowerPoint: PowerPointを使ったプレゼンテーション資料の作成								
第14週	・PowerPoint: 指定されたテーマのプレゼンテーション資料の作成								
第15週	・PowerPoint: 指定されたテーマのプレゼンテーション資料の作成								

Webクリエイター科

2年

科目名	就職対策ⅡA				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限／週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的／概要	<ul style="list-style-type: none"> 自己分析および業界・企業研究を通して進路の方向性を明確にし、就職活動に必要な基礎力を養うことを目的とする 履歴書やエントリーシートの作成、面接対策およびビジネスマナーの習得を通して、就職活動の準備を整えることを目的とする 自己分析およびキャリアプランの整理を行う 業界研究および企業研究を行い、職種理解を深める 履歴書およびエントリーシートの作成方法を学ぶ 面接対策(自己PR、志望動機、模擬面接等)を行う ビジネスマナー(言葉遣い、電話対応、電子メール等)を学ぶ 就職試験対策(一般常識、SPI、作文等)を行う 就職センターを活用した個別面談および情報収集を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 自己分析を行い、自身の強みおよび志望動機を整理し説明できる 業界および企業研究を行い、希望する進路について具体的に説明できる 履歴書およびエントリーシートを作成できる ビジネスマナー(言葉遣い、電話対応、電子メール)を実践できる 自己PRおよび志望動機を作成し、面接形式で適切に表現できる 就職試験対策(一般常識、適性検査、作文等)に対応できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	・高等学校までの一般常識								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 内定者が教える受かる書き方 自己PR・志望動機 エントリーシート完全対策'27年版 就職ガイドブック、就職試験の適性検査 Webコンテンツ LINESを利用 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 就職センターは授業以外でも活用し、就職情報を得ること 就職センターを通して履歴書を提出する場合は締め切りは必ず守ること 就職活動はあなた自身があなたのために行う活動である 自主的・積極的に活動すること 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験 60% 課題等の評価 30% 授業に取り組む姿勢 10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・ビジネスマナー①			・就職試験対策(eラーニング)①			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第2週	・ビジネスマナー②			・就職試験対策(eラーニング)②			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第3週	・自己PR作成 / 志望動機作成			・就職試験対策(eラーニング)③			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第4週	・エントリーシート / 履歴書作成			・就職試験対策(eラーニング)④			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第5週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑤			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第6週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑥			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第7週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑦			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第8週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑧			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第9週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑨			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第10週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑩			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第11週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑪			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第12週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑫			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第13週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑬			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第14週	・ポートフォリオ制作 ・個人面談			・就職試験対策(eラーニング)⑭			・就職センター担当と面談 / 求人紹介		
第15週	・期末試験 (一般常識)								

科目名	就職対策ⅡB				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	2年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の就職活動を通して内定獲得を目指すとともに、内定後は入社を見据えた実務準備を行う能力を養うことを目的とする ・個々の進路状況に応じて、就職活動の継続または内定先に関連する課題への取り組みを通して、社会人としての基礎力を身につけることを目的とする ・就職活動の実践(応募、面接、企業対応)を行う ・企業研究および応募書類のブラッシュアップを行う ・面接対策および振り返りを行い、改善を図る ・内定者は企業課題や事前学習に取り組む ・業務に必要な知識およびスキルの習得を行う ・就職活動および学習内容の振り返りを行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動を主体的に進め、応募から面接まで一連の行動を実践できる ・企業に応じた応募書類を作成し、改善を重ねることができる ・面接の振り返りを行い、課題を整理し改善できる ・内定先に応じた課題や学習に取り組む、必要な知識・技能を習得できる ・社会人として求められる基本的な行動(報告・連絡・相談等)を実践できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	・高等学校までの一般常識								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・内定者が教える受かる書き方 自己PR・志望動機 エントリーシート完全対策'26年版 ・就職ガイドブック、就職試験の適性検査 ・Webコンテンツ LINESを利用 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・就職センターは授業以外でも活用し、就職情報を得ること ・就職センターを通して履歴書を提出する場合は締め切りは必ず守ること ・就職活動はあなた自身があなたのために行う活動である 自主的・積極的に活動すること 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 60% ・課題等の評価 30% ・授業に取り組む姿勢 10% 								

授業計画・授業内容

	就職決定	就職活動継続
第1週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第2週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第3週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第4週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第5週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第6週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第7週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第8週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第9週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第10週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第11週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第12週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第13週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第14週	・企業課題 / 必須知識・技術習得	・ポートフォリオ制作 ・個人面談 ・就職センター担当と面談 / 求人紹介
第15週	・期末試験(レポート作成)	

科目名	Web制作Ⅱ				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限/週	4	総授業時間	120	単位	4
担当教員	鈴木 優子 高桑 博道			実務経験	デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ 新規のWebサイト構築、既存のサイトのリニューアルなど多数の Webサイトに携わってきた				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> Web制作における実践的なデザインおよびコーディング手法を習得し、ユーザーの目的やニーズに応じたWebサイトを制作できる能力を養うことを目的とする グリッドレイアウトやフレームワークを活用し、レスポンス対応を含めた効率的なWeb制作力およびチーム制作の基礎力を身につけることを目的とする HTML/CSSのコーディング規則および設計手法を学ぶ CSS Gridを用いたレイアウト設計およびデザインを学ぶ 既存Webサイトのリデザインを通して設計から実装までを実践する Bootstrapの基本およびコーディング手法を学ぶ フレームワークを用いたWebサイト制作を行う グループワークを通して企画、設計、デザイン制作を行う Figmaを用いたワイヤーフレームおよびデザインカンパ制作を行う 制作物の発表および講評、ポートフォリオ整理を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーおよび目的に基づいたWebサイトの仕様を整理し、設計から制作まで実践できる CSS GridおよびBootstrapを用いたレスポンス対応のWebサイトを制作できる 既存Webサイトの分析を行い、リデザインとして改善提案および実装ができる Figmaを用いてワイヤーフレームおよびデザインカンパを作成できる チームで役割分担を行い、協働してWeb制作を進めることができる 制作物について意図や工夫を整理し、発表およびポートフォリオとしてまとめることができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	・HTML/CSS								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 作って学ぶ HTML+CSSグリッドレイアウト(マイナビ出版) CSSとJavaScriptで作る動くUIアイデアレンピ (インプレス) Bootstrap 5 フロントエンド開発の教科書(技術評論社) 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 授業時間内で制作は終了せず、自宅でも制作が必要になる スケジュール管理をしっかりすること 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 実習課題90% 授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	コーディング実践				グループワーク				
第2週	・HTML/CSSのコーディング規則				・グループワーク導入・防災サイト企画、役割決定				
第3週	・gridを用いたレイアウト・デザイン①				・防災サイト:情報設計・構成案作成				
第4週	・gridを用いたレイアウト・デザイン②				・防災サイト:ワイヤーフレーム制作/デザインカンパ制作①				
第5週	・gridを用いた課題作成				・防災サイト:ワイヤーフレーム制作/デザインカンパ制作②				
第6週	・既存店のリデザイン(リサーチ/設計/カンパ作成)①				・防災サイト:ワイヤーフレーム制作/デザインカンパ制作③				
第7週	・既存店のリデザイン(リサーチ/設計/カンパ作成)②				・防災サイト:発表・講評				
第8週	・既存店のリデザイン(コーディング)①				・グループ制作/テーマ選定				
第9週	・既存店のリデザイン(コーディング)②				・制作2:情報設計・構成案作成/サイトマップ・ページ構成				
第10週	・既存店のリデザイン(コーディング)③				・制作2:ワイヤーフレーム制作/デザインカンパ制作①				
第11週	・Bootstrapの導入				・制作2:ワイヤーフレーム制作/デザインカンパ制作②				
第12週	・Bootstrapの書式/コーディング①				・制作2:発表・講評				
第13週	・Bootstrapの書式/コーディング②				・制作3:企画・設計/テーマ選択				
第14週	・Bootstrapを用いた課題①				・制作3:デザイン制作・共有/制作・相互レビュー				
第15週	・Bootstrapを用いた課題②				・制作3:デザイン制作・共有/制作・相互レビュー				
第16週	・Bootstrapを用いた課題③				・ポートフォリオ編集/成果物の整理				

科目名	WebプログラミングⅡ				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限/週	2	総授業時間	60	単位	2
担当教員	高桑 博道			実務経験					
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・Webサイトにおける動的表現および効率的なスタイル管理の技術を理解し、実践的なフロントエンド開発ができる能力を養うことを目的とする ・ライブラリおよびCSSプリプロセッサを活用し、保守性の高いWeb制作技術を身につけることを目的とする ・jQueryを用いたDOM操作およびイベント処理の基礎を学ぶ ・各種プラグインを活用したスライダーやアニメーションの実装を学ぶ ・動的表現を取り入れたWebページ制作を行う ・SASSの基本構文およびスタイル設計手法を学ぶ ・保守性を考慮したCSS設計およびコーディング手法を学ぶ ・制作課題を通して実践的なWeb制作を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・jQueryを用いたDOM操作およびイベント処理について説明し、動的なWebページを制作できる ・プラグインを活用し、スライダーやアニメーション等の機能を実装できる ・動的表現を取り入れたWebページを作成できる ・SASSの基本構文を理解し、スタイルを実装できる ・保守性を考慮したCSS設計を行い、効率的にスタイルを適用できる ・制作したWebサイトについて、意図および技術的な工夫を説明できる ・制作物のデバッグおよび最適化を行い、品質を向上させることができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	JavaScriptの基本								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・jQuery最高の教科書(SBクリエイティブ) ・Web制作者のためのSassの教科書(インプレス) 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず結果が正しい(正しい表示)か確認し、完成するまで修正すること ・インターネットで検索しても構わないが、必ず自分のWebページに組み込み完成させること ・自分が考えた通りに動作していることを確認すること 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験:45% ・課題評価:45% ・授業に取り組む姿勢10% 								

授業計画・授業内容

第1週	・オリエンテーション
第2週	・jQueryの基本①(セレクタ・基本メソッド)
第3週	・jQueryの基本②(イベント処理)
第4週	・jQueryの基本③(アニメーション・エフェクト)
第5週	・jQueryによるDOM操作①(要素の追加・削除・変更)
第6週	・jQueryによるDOM操作②(クラスの追加・削除・切り替え)
第7週	・プラグインの活用①(スライダーなど)
第8週	・プラグインの活用②(モーダルウィンドウなど)
第9週	・課題①(jQuery & プラグインを活用)
第10週	・SASSの基礎①(CSSプリプロセッサの概要・基本構文)
第11週	・SASSの基礎②(変数・ネスト・ミックスイン)
第12週	・SASSの基礎③(継承・演算・関数の活用)
第13週	・課題②(SASSを活用)
第14週	・課題③(jQuery & SASS を活用した動きのあるWebページ制作)
第15週	・期末試験

科目名	Webサーバーサイド技術A				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	山崎 徹			実務経験	電機系SIベンダにて、CAD、画像処理関連の開発、Javaを用いたシステム開発、ネットワーク関連の業務に従事。特にCADシステムの開発業務を通して得た、UI設計、実装の知見を生かして指導に当たる。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> Webアプリケーション開発に必要なサーバーサイド技術の基礎として、GitおよびGitHubを用いたバージョン管理手法を習得することを目的とする PHPの基礎を学び、サーバーサイドで動作するWebプログラムを作成できる能力を養うことを目的とする Gitの基本操作およびバージョン管理の考え方を学ぶ GitHubを活用したリポジトリ管理およびチーム開発の基礎を学ぶ PHPの基本構文(変数、条件分岐、繰り返し、関数)を学ぶ フォーム処理などのサーバーサイド処理の基礎を学ぶ 実習課題を通して基本的なWebアプリケーションの作成を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> Gitを用いてバージョン管理(commit、branch、merge等)ができる GitHubを利用してリポジトリの作成・共有・管理ができる PHPの基本構文を理解し、簡単なプログラムを作成できる フォームデータの受け取りおよび処理を実装できる コードを読み取り、処理の流れを説明できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	プログラミングの基礎								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> つくって、壊して、直して学ぶ Git&GitHub 入門 (翔泳社) WordPress 仕事の現場でサッと使える! デザイン教科書(技術評論社) 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 自宅で実習ができない、学校で実習の環境を自分で作成する 欠席した分を後から実習をするのが困難である 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験:40% 課題評価:50% 授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・オリエンテーション								
第2週	・Gitとバージョン管理の基礎								
第3週	・Gitの操作①								
第4週	・Gitの操作②								
第5週	・GitHubの操作①								
第6週	・GitHubの操作②								
第7週	・PHPの基本文法①								
第8週	・PHPの基本文法②								
第9週	・PHPの基本文法③								
第10週	・PHPの関数と配列①								
第11週	・PHPの関数と配列②								
第12週	・PHPの関数と配③								
第13週	・PHPのフォーム処理①								
第14週	・PHPのフォーム処理②								
第15週	・期末試験								

科目名	Webサーバーサイド技術B				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	山崎 徹			実務経験	電機系SIベンダにて、CAD、画像処理関連の開発、Javaを用いたシステム開発、ネットワーク関連の業務に従事。特にCADシステムの開発業務を通して得た、UI設計、実装の知見を生かして指導に当たる。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> WordPressを用いたWebサイト構築およびテーマ開発の技術を習得し、実践的なサーバーサイド開発能力を養うことを目的とする サーバーサイドフレームワークの基礎を理解し、効率的なWebアプリケーション開発の基礎力を身につけることを目的とする WordPressの基本構造および環境構築を学ぶ WordPressテーマの構造および構成要素を学ぶ 静的WebページのWordPress化の手法を学ぶ テーマのカスタマイズおよびCSSによるデザイン調整を行う WordPressテーマの作成実習を行う サーバーサイドフレームワークの基礎を学ぶ フレームワークを用いたWebアプリケーション制作を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> WordPressの基本構造および仕組みについて説明できる 既存の静的WebページをWordPressに組み込むことができる WordPressテーマの構造を理解し、カスタマイズおよびテーマ作成ができる CSSを用いてテーマのデザイン調整ができる サーバーサイドフレームワークの基本概念について説明できる フレームワークを用いた基本的なWebアプリケーションを作成できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	プログラミングの基礎								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> つくって、壊して、直して学ぶ Git&GitHub 入門 (翔泳社) WordPress 仕事の現場でサッと使える! デザイン教科書(技術評論社) 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 自宅で実習ができない、学校で実習の環境を自分で作成する 欠席した分を後から実習をするのが困難である 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験:40% 課題評価:50% 授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	WordPressの基礎(環境構築)								
第2週	WordPressテーマの構造/構成要素①								
第3週	WordPressテーマの構造/構成要素②								
第4週	WordPressテーマの構造/構成要素③								
第5週	静的WebページのWordPressへの取り込み①								
第6週	静的WebページのWordPressへの取り込み②								
第7週	WordPressテーマのカスタマイズ/CSSによるデザイン変更								
第8週	WordPressのテーマ作成実習①								
第9週	WordPressのテーマ作成実習②								
第10週	WordPressのテーマ作成実習③								
第11週	サーバーサイドフレームワークの基礎/導入								
第12週	フレームワークを使用したWebアプリケーション作成①								
第13週	フレームワークを使用したWebアプリケーション作成②								
第14週	フレームワークを使用したWebアプリケーション作成③								
第15週	期末試験								

科目名	Webマーケティング				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	鈴木 優子			実務経験	デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ 新規のWebサイト構築、既存のサイトのリニューアルなど多数の Webサイトに携わってきた				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> Webマーケティングの基礎知識および主要な手法(SNS、Web広告、SEO)を理解し、施策の企画・立案および改善提案ができる能力を養うことを目的とする Webマーケティングに関する基礎用語および概念を学ぶ SNS、Web広告、SEOなどの主要なマーケティング手法を学ぶ 分析ツールを用いたデータの取得および分析手法を学ぶ 分析結果に基づいたWebページやコンテンツの改善案の検討を行う マーケティング施策の企画および立案を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> デジタルマーケティングの基礎用語および考え方について説明できる ペルソナおよびカスタマージャーニーを設定し、それに基づいた企画立案ができる SNS、Web広告、SEOなどの基本施策について説明できる Googleアナリティクス等の分析ツールの基本操作を行い、データを取得・整理できる 分析結果に基づき、マーケティング視点でWebページの企画および改善提案ができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	Webデザインの基礎								
使用教材	1冊目に読みたい デジタルマーケティングの教科書(SBクリエイティブ)								
履修上の注意	課題を必ず提出すること								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 課題評価:90% 授業に取り組む姿勢10% 								

授業計画・授業内容

第1週	ガイダンス/デジマの全体像/デジタルマーケティングとは? 主要チャンネル・役割・仕事紹介
第2週	ターゲットとペルソナ設計/セグメント/ターゲット/ペルソナ/共感マップ
第3週	カスタマージャーニーとは? / 認知→検討→購入→ファン化/タッチポイント整理
第4週	課題解決と価値提案/4C/ベネフィット設計/問題発見力
第5週	コンテンツマーケティング入門/記事、動画、SNS、LP、FAQなど/目的に応じた選定
第6週	SNSマーケティングの考え方/プラットフォームごとの特性(X、Instagram、TikTok)
第7週	SNS投稿企画ワーク/商品紹介、キャンペーン、UGCなどの活用
第8週	SEOの基本(内部対策)/検索意図/タイトル/見出し構造/alt属性など
第9週	SEOの基本(外部対策・検索体験)/被リンク、E-E-A-T、ページ表示速度
第10週	Web広告の基礎知識/リスティング広告/ディスプレイ広告/SNS広告の違い
第11週	分析と改善の考え方/KGI・KPI/仮説→施策→検証/A/Bテスト
第12週	中間課題①:改善提案の構想/架空のWebサイト・LPをテーマに改善提案を考える
第13週	中間課題②:発表とフィードバック/各チームの発表+クラス内レビュー
第14週	総まとめ①:施策の組み合わせを考える/SNS × LP × SEOなど、施策を統合的に設計
第15週	総まとめ②:確認テストとふりかえり/キーワード記述・用語確認・ふりかえり

科目名	UIデザインA				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	38	単位	1
担当教員	鈴木 優子			実務経験	デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ 新規のWebサイト構築、既存のサイトのリニューアルなど多数の Webサイトに携わってきた				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーインターフェース(UI)デザインの基礎を学ぶ。 ・Webサイトやアプリの操作性・視認性を向上させるためのデザイン原則、プロトタイプング手法を学ぶ ・プロトタイプングツールを活用し、実践的なUI設計能力を養う。また、テストを行い改善するサイクルを学ぶ。 ・ユーザビリティ、アクセシビリティとは何かを理解し、ユーザの利便性を向上させる手法を学ぶ。 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・UIとUXの違いおよび役割、ユーザー中心設計の基本的な考え方について説明できる ・視認性・操作性・分かりやすさに配慮した設計のポイントを整理し、説明できる ・色覚、文字サイズ、音声読み上げ等に配慮したUIデザインの改善案を提示できる ・目的やシナリオに応じたUI構成を考え、ワイヤーフレームまたはレイアウト案を作成できる ・評価基準(ヒューリスティック評価等)を用いてUIの課題を指摘し、改善案を提案できる ・設計したUIについて、意図や改善点を整理し、資料としてまとめて発表できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	・デザインの基礎								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・UIデザインのアイデア帳(SBクリエイティブ) ・配布する資料/データ ・プリント 								
履修上の注意	・課題を必ず提出すること								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験:40% ・課題評価:50% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	UIデザインの全体像を理解する/UI/UXとは何か、身近な例の観察								
第2週	ユーザー視点の重要性を理解/ペルソナ・ユーザーストーリー作成								
第3週	UIの構成要素を理解/ボタン、入力欄、ナビなどの役割								
第4週	色の役割と情報伝達を知る/色彩心理・配色ルール								
第5週	色とアクセシビリティの関係を知る/色覚バリアフリー/CUD								
第6週	タイポグラフィの基本を学ぶ/フォント種類/可読性・サイズ感								
第7週	情報の配置と構造の考え方を学ぶ/視線誘導・階層構造								
第8週	UIデザインパターンを学ぶ/よくある画面構成パターン								
第9週	UI評価の視点を知る/ヒューリスティック評価とは								
第10週	アクセシビリティの概念を理解/WCAG概要/なぜ必要か								
第11週	色と文字の配慮を学ぶ/アクセシブルな配色・文字設計								
第12週	操作性と音声読み上げを知る/キーボード操作・読み上げ体験								
第13週	UI改善の実践演習/改善対象UIの分析と再設計								
第14週	前期の振り返り/学びの整理とプレゼン準備								
第15週	成果発表・講評/UI改善案プレゼン/相互評価								

科目名	UIデザインB				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	鈴木 優子			実務経験	デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ 新規のWebサイト構築、既存のサイトのリニューアルなど多数の Webサイトに携わってきた				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・UIデザインの実践を通して、ユーザーフロー設計からプロトタイピング、評価・改善までの一連のプロセスを実行できる能力を養うことを目的とする ・アクセシビリティおよびユーザビリティの観点を踏まえ、根拠に基づいたUI改善および再設計ができる力を身につけることを目的とする ・UIの最新トレンドおよび事例の調査・分析を行う ・ユーザーフローおよび画面遷移の設計手法を学ぶ ・プロトタイプ作成およびユーザーテストの基本を学ぶ ・アクセシビリティの観点からUIの評価および改善を行う ・実践課題を通してUI設計から改善までのプロセスを実施する ・制作物の発表および講評を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・UIの最新事例を調査し、その特徴や意図を分析して説明できる ・ユーザーフローおよび画面遷移を設計し、構造として可視化できる ・プロトタイプを作成し、ユーザーテストを実施・記録できる ・テスト結果に基づき、UIの課題を整理し改善案を提案できる ・アクセシビリティの観点を踏まえたUIの見直しおよび再設計ができる ・一連の設計プロセス(設計・検証・改善)を踏まえたUIを制作できる ・制作したUIについて、根拠とともに意図および改善内容を説明・発表できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	・デザインの基礎								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・UIデザインのアイデア帳(SBクリエイティブ) ・配布する資料/データ ・プリント 								
履修上の注意	・課題を必ず提出すること								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験:40% ・課題評価:50% ・授業に取り組む姿勢10% 								

授業計画・授業内容

第1週	後期の方向性を確認する/前期復習/キーワード整理
第2週	UIの最新トレンドを知る/モダンUI事例の調査・共有
第3週	ユーザーフローの考え方を学ぶ/シナリオ→画面構成の流れ
第4週	プロトタイプの作り方を学ぶ①/画面ラフ設計(紙)
第5週	プロトタイプの作り方を学ぶ②/遷移設計・ユーザーテスト体験
第6週	アクセシビリティ視点での見直し/自作UIに対する配慮確認
第7週	UI改善と再設計/フィードバックをもとに改善案作成
第8週	実践課題スタート/テーマ設定/分析・構成設計
第9週	中間レビュー/制作途中発表・相互講評
第10週	実践課題:改善フェーズ①/指摘内容を踏まえた再設計
第11週	実践課題:改善フェーズ②/配慮点の再チェック
第12週	発表準備/スライド・ポートフォリオ整備
第13週	成果発表①/発表・質疑応答
第14週	成果発表②/発表・質疑応答
第15週	振り返りと今後の展望/1年のまとめ

科目名	グラフィックデザインA				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	鹿野 明子			実務経験	映像制作会社でDTP、映像制作業務を経験 その経験を生かし、配色やレイアウトなどのグラフィックデザインの基礎を習得する教育を行う				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> デザインの基本概念および視覚的コミュニケーションの役割を理解し、情報やイメージなど形のない要素を視覚化できる基礎力を養うことを目的とする デザインの文法および基礎的な表現手法を学び、目的に応じたグラフィック制作ができる能力の基礎を身につけることを目的とする デザインの文法(構成、要素、ルール)を学ぶ 味覚など視覚以外の情報を視覚化する表現手法を学ぶ フラットデザインの考え方およびアイコン制作の基礎を学ぶ 課題制作を通して視覚的表現の基礎を実践する 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> デザインの基本概念および文法について説明できる 視覚以外の情報(味覚、イメージ等)をグラフィックとして表現できる フラットデザインの考え方を理解し、アイコンを制作できる 目的およびターゲットに応じたデザインを作成できる 伝えたいメッセージを整理し、視覚的に表現できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> Photoshop、Illustratorの基本操作ができる 								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 配布する資料/プリント 筆記用具、定規、カッター、あればコンパス 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 課題作品の未提出があると評価が1になる 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 課題提出90% 授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	デザインの文法①								
第2週	デザインの文法②								
第3週	デザインの文法③								
第4週	デザインの文法④								
第5週	デザインの文法⑤								
第6週	味覚情報①								
第7週	味覚情報②								
第8週	味覚情報③								
第9週	味覚情報④								
第10週	味覚情報⑤								
第11週	フラットデザインのアイコン①								
第12週	フラットデザインのアイコン②								
第13週	フラットデザインのアイコン③								
第14週	フラットデザインのアイコン④								
第15週	フラットデザインのアイコン⑤								

科目名	グラフィックデザインB				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	鹿野 明子			実務経験	映像制作会社でDTP、映像制作業務を経験 その経験を生かし、配色やレイアウトなどのグラフィックデザインの基礎を習得する教育を行う				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な表現手法(パッケージ、コラージュ、イラストレーション等)を用い、目的やターゲットに応じたグラフィックデザインを実践できる能力を養うことを目的とする ・視覚的表現の幅を広げ、情報やイメージを効果的に伝える応用力を身につけることを目的とする ・食品パッケージデザインの構成および表現手法を学ぶ ・コラージュによる表現技法を学ぶ ・イラストレーションの基礎および応用表現を学ぶ ・缶バッジおよびパッケージ制作を通じたデザイン実習を行う ・課題制作を通して多様な表現手法を実践する 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・食品パッケージにおいて、ターゲットや目的に応じたデザインを制作できる ・コラージュおよびイラストレーションの技法を用いた表現ができる ・媒体(缶バッジ、パッケージ等)の特性に応じたデザインを作成できる ・複数の表現手法を組み合わせ、意図に応じたグラフィック制作ができる ・制作したデザインについて、コンセプトや意図を整理し説明できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	・Photoshop、Illustratorの基本操作ができる								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・配布する資料/プリント ・筆記用具、定規、カッター、あればコンパス 								
履修上の注意	・課題作品の未提出があると評価が1になる								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出90% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	食品のパッケージ①								
第2週	食品のパッケージ②								
第3週	食品のパッケージ③								
第4週	食品のパッケージ④								
第5週	食品のパッケージ⑤								
第6週	食品のパッケージ⑥								
第7週	コラージュ①								
第8週	コラージュ②								
第9週	コラージュ③								
第10週	イラストレーション①								
第11週	イラストレーション②								
第12週	イラストレーション③								
第13週	缶バッジとパッケージ①								
第14週	缶バッジとパッケージ②								
第15週	缶バッジとパッケージ③								

科目名	コピーライティング				企業連携		授業方法	講義・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	2
担当教員	三浦 昌二			実務経験	デザイン制作会社に入社し、気か宇の経験を重ね、広告・デザイン・DTPの分野で実務を重ね、Webプロモーションにも携わる企画の制作、クライアントへのプレゼンテーションを数多く経験している。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・コピーライティングの基礎知識(要素、表記、論理)を理解し、媒体や目的に応じた適切なコピーを作成できる能力を養うことを目的とする ・広告における言葉の役割を理解し、商品や企業の価値を的確に伝える表現力を身につけることを目的とする ・コピーライティングの定義およびコピーライターの役割を学ぶ ・伝わるコピーの基本要素および構成を学ぶ ・コピーライティングの各種手法および表現技法を学ぶ ・書き言葉およびナレーションとしてのコピーの違いを学ぶ ・言葉による多様な表現のバリエーションを学ぶ ・デザインおよびWebとの関係性を踏まえたコピー制作を学ぶ ・課題制作を通してコピーライティングを実践する 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コピーライティングの役割および基本概念について説明できる ・コピーの要素、表記、論理に基づいたライティングプロセスを説明し、作品を作成できる ・商品や企業の特徴およびターゲットのニーズを整理し、訴求点を設定できる ・与えられたテーマを分析し、適切な表現としてコピーに落とし込むことができる ・媒体やターゲットに応じたコピー表現を作成できる ・デザインとの関係性を踏まえたコピーを作成できる ・著作権の基本を理解し、適切に配慮した表現ができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	広告概論								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・Web文章の「書き方」入門教室(技術評論社) ・演習プリント 								
履修上の注意	特になし								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 20% ・演習課題 30% ・課題作品 40% ・授業に取り組む姿勢 10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・コピーライティングとは、コピーライターの役割								
第2週	・Web時代のコピーライティングの機能								
第3週	・伝わるコピーの基本的な知識								
第4週	・伝わるコピーの構成要素								
第5週	・コピーライティングの様々な方式								
第6週	・書き言葉のコピー、ナレーションとしてのコピーの違い								
第7週	・言葉を使った様々な表現のバリエーション								
第8週	・言葉を使った様々な表現のバリエーション								
第9週	・デザインとコピーの関係性、そのポイント								
第10週	・デザインとコピーの関係性、そのポイント								
第11週	・Webデザインとコピーライティング								
第12週	・Webデザインとコピーライティング								
第13週	・課題制作を通じたコピーライティングの修得								
第14週	・課題制作を通じたコピーライティングの修得								
第15週	・期末試験								

科目名	映像編集A				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	前期	時限/週	2	総授業時間	60	単位	2
担当教員	橋本 貢			実務経験	映像制作・イラスト制作・商品カタログ制作など様々な業種でCG制作を経験。 学生個人の特性に合わせ、それを生かした実践的な指導を行う。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> 映像編集の基礎技術を理解し、Adobe Premiere ProおよびAfter Effectsを用いた基本的な映像制作ができる能力を養うことを目的とする 映像制作の基本的な流れ(企画・構成・編集)を理解し、意図に応じた映像表現の基礎力を身につけることを目的とする 映像編集の基本概念および制作フローを学ぶ Adobe Premiere Proの基本操作(カット編集、テロップ、音声、書き出し等)を習得する Adobe After Effectsの基本操作(アニメーション、エフェクト、合成等)を習得する トラッキングおよび合成の基礎技術を学ぶ 課題制作(自己紹介映像、CM映像)を通して映像編集を実践する 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> Adobe Premiere Proを用いて、カット編集、テロップ挿入、音声編集、書き出しができる Adobe After Effectsを用いて、基本的なアニメーションおよびエフェクト表現ができる トラッキングおよび簡易的な合成処理を行うことができる 映像制作の基本的な流れについて説明し、制作手順に沿って作業できる 課題に基づいた映像(自己紹介映像、簡易CM等)を制作し、作品として完成させることができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	一年次に学んだマルチメディアの知識								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> Premiere Pro & After Effects いますぐ作れる！ムービー制作の教科書(MdN) 配布する資料、データ 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 映像編集は提出した作品データで評価する 未提出は評価しない 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 課題提出90% 授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・オリエンテーション なぜ映像編集をしなければいけないのか？								
第2週	・Adobe PremierePro 基本的な動画の編集 (ビデオクリップ編集・テロップ挿入・映像効果・音声編集・書き出し)								
第3週	・Adobe PremierePro 番宣風の映像制作								
第4週	・Adobe PremierePro 応用(マルチカム編集・テロップデザイン・色調)								
第5週	・自己紹介映像制作課題①								
第6週	・自己紹介映像制作課題②								
第7週	・映像制作について(企画、絵コンテ、撮影、機材、構図など)								
第8週	・Adobe AfterEffects 基本的なアニメーション(シェイプ、テキストのアニメーション)								
第9週	・Adobe AfterEffects 3Dレイヤー								
第10週	・Adobe AfterEffects エフェクトを使用した表現								
第11週	・カメラトラッキングとクロマキー								
第12週	・実写とCGの合成								
第13週	・CM映像制作課題①								
第14週	・CM映像制作課題②								
第15週	<ul style="list-style-type: none"> ・CM映像制作課題③ ※コマ数授業内容は習熟度等により変更される場合があります。 ※中間と期末に実習課題を行います。小課題あり。 								

科目名	映像編集B				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	三浦 昌二			実務経験	デザイン制作会社に入社し、気か宇の経験を重ね、広告・デザイン・DTPの分野で実務を重ね、Webプロモーションにも携わる企画の制作、クライアントへのプレゼンテーションを数多く経験している。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・動画広告の役割および特性を理解し、目的やターゲットに応じた映像企画を立案できる能力を養うことを目的とする ・コンセプト設計から企画構築、プレゼンテーションまでの一連のプロセスを実践できる力を身につけることを目的とする ・動画広告の役割および特徴を学ぶ ・テレビCMとWeb動画広告の違いおよび共通点を学ぶ ・コンセプト設計およびターゲット設定の手法を学ぶ ・企画コンテおよび演出コンテの作成手法を学ぶ ・動画広告の企画立案および構造化を行う ・企画内容のプレゼンテーションを行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・動画広告の特徴および役割について説明できる ・テレビCMとWeb動画広告の違いおよび共通点を説明できる ・目的およびターゲットに基づいたコンセプトを設定できる ・企画コンテおよび演出コンテを作成し、内容を可視化できる ・動画広告の企画を構築し、構造的に整理できる ・企画内容をプレゼンテーション資料としてまとめ、発表できる 								
目標資格	特になし								
前提知識	一年次に学んだマルチメディアの知識								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・Premiere Pro & After Effects いますぐ作れる！ムービー制作の教科書(MdN) ・配布する資料、データ 								
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・映像編集は提出した作品データで評価する ・未提出は評価しない 								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出90% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・動画を学ぶ意味:動画広告とは								
第2週	・動画で伝えることの特徴と役割								
第3週	・コンセプトを確定								
第4週	・企画コンテの作り方								
第5週	・演出コンテの作り方								
第6週	・テレビCMとWEB・CMの違い、共通点								
第7週	・動画広告の特徴と仕組み								
第8週	・動画広告の企画								
第9週	・企画コンテの制作①								
第10週	・企画コンテの制作②								
第11週	・企画のプレゼンテーション								
第12週	・企画に沿った動画作成①								
第13週	・企画に沿った動画作成②								
第14週	・企画に沿った動画作成③								
第15週	・プレゼンテーション								

科目名	3DCG				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	後期	時限/週	1	総授業時間	30	単位	1
担当教員	橋本 貢			実務経験	映像制作・イラスト制作・商品カタログ制作など様々な業種でCG制作を経験。 学生個人の特性に合わせ、それを生かした実践的な指導を行う。				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・3DCGの基本概念および制作プロセスを理解し、Autodesk Mayaを用いた3Dモデリングからレンダリングまでの基礎的な制作能力を養うことを目的とする ・モデリング、テクスチャリング、ライティングの基礎技術を習得し、意図に応じた3DCG表現ができる力を身につけることを目的とする ・3DCGの基本概念および活用分野を学ぶ ・Autodesk Mayaの基本操作および制作フローを学ぶ ・プリミティブを用いた基本的な3Dオブジェクトの作成を学ぶ ・ポリゴンモデリングの基礎技法を学ぶ ・UVマッピングおよびテクスチャ作成の手法を学ぶ ・ライティングおよびレンダリングの基礎を学ぶ ・課題制作を通して3DCG制作を実践する 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・3DCGの基本概念および活用分野について説明できる ・Autodesk Mayaの基本操作および制作の流れを説明し、実践できる ・プリミティブを用いた3Dオブジェクトを作成できる ・ポリゴンモデリングの技法を用いて形状を作成できる ・UVマッピングを行い、テクスチャを作成・適用できる ・ライティングおよびレンダリング設定を行い、作品として出力できる ・自由制作課題において、オリジナルの3DCG作品を制作し完成させることができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	特になし								
使用教材	・世界一わかりやすいMaya はじめてのモデリングの教科書(技術評論社)								
履修上の注意	・普段からTVCM、映画等でCGや映像の演出方法に関心を持つこと								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出90% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・オリエンテーション 3DCGを学ぶ理由								
第2週	・Autodesk Maya 基本操作 プリミティブ								
第3週	・Autodesk Maya 階層構造								
第4週	・Autodesk Maya 質感設定								
第5週	・Autodesk Maya カメラ								
第6週	・Autodesk Maya ライティング								
第7週	・Autodesk Maya レンダリング								
第8週	・プリミティブを使用した自由制作課題①								
第9週	・プリミティブを使用した自由制作課題②								
第10週	・ポリゴンモデリングの基礎								
第11週	・メッシュ編集にを使用したモデリング(分割、押し出し、ブリッジなど)								
第12週	・UVマッピング(Adobe Photoshop等の利用しテクスチャを作成)								
第13週	・ポリゴンモデリングによる自由制作課題①								
第14週	・ポリゴンモデリングによる自由制作課題②								
第15週	・ポリゴンモデリングによる自由制作課題③								
<p>※コマ数授業内容は習熟度等により変更される場合があります。</p> <p>※中間と期末に実習課題を行います。小課題あり。</p>									

科目名	卒業制作				企業連携		授業方法	実習・演習	
履修年次	2年次	履修学期	後期	時限/週	8	総授業時間	240	単位	8
担当教員	鈴木 優子 高桑 博道			実務経験	デザイン・Webページ作成の実務経験を持つ 新規のWebサイト構築、既存のサイトのリニューアルなど多数の Webサイトに携わってきた				
目的/概要	<ul style="list-style-type: none"> ・2年間の学習成果を基に、企業・店舗を想定したWebサイト制作を通して、企画から公開までの一連のプロセスを実践できる能力を養うことを目的とする ・実務を想定した制作活動を通して、職業理解および業務遂行能力を身につけることを目的とする ・テーマ設定および同業他社の調査・分析を行う ・ヒアリングを基にした企画立案および仕様設計を行う ・デザインカンプの作成およびレビューを行う ・Webサイトの制作(デザイン、素材、コーディング等)を行う ・テストおよびデバッグを実施する ・成果物のプレゼンテーションおよび展示準備を行う 								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・Webサイト制作の一連の流れ(企画、設計、制作、テスト、公開)について説明し、実践できる ・制作工程を整理し、スケジュールを作成・管理できる ・リサーチに基づいた企画提案を行い、根拠をもって説明できる ・仕様設計およびデザインを構築し、Webサイトとして完成させることができる ・制作物について、意図および成果を整理し、プレゼンテーションができる 								
目標資格	特になし								
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> ・HTML・CSSの知識、Photoshop、Illustrator、Figmaなどのアプリケーションの操作 ・ビジネスソフト(Word、Excel、PowerPoint)の操作 								
使用教材	・教科書全般								
履修上の注意	・納期(完成)を意識し、スケジュール管理をしっかりすること								
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題評価:90% ・授業に取り組む姿勢10% 								
授業計画・授業内容									
第1週	・オリエンテーション テーマ決定 / 同業他社リサーチ①								
第2週	・テーマ決定 / 同業他社リサーチ②								
第3週	・企画提案 / ヒアリング / 仕様決定 ①								
第4週	・企画提案 / ヒアリング / 仕様決定 ②								
第5週	・情報設計①								
第6週	・情報設計②								
第7週	・デザイン作成 / レビュー①								
第8週	・デザイン作成 / レビュー②								
第9週	・デザイン作成 / レビュー③								
第10週	・素材作成 / ページ制作 / レビュー①								
第11週	・素材作成 / ページ制作 / レビュー②								
第12週	・素材作成 / ページ制作 / レビュー③								
第13週	・素材作成 / ページ制作 / レビュー④								
第14週	・テスト・デバッグ								
第15週	・完成プレゼンテーション / 卒業制作展準備								